

週間漁海況情報 2025年第33号

令和7年8月19日発行

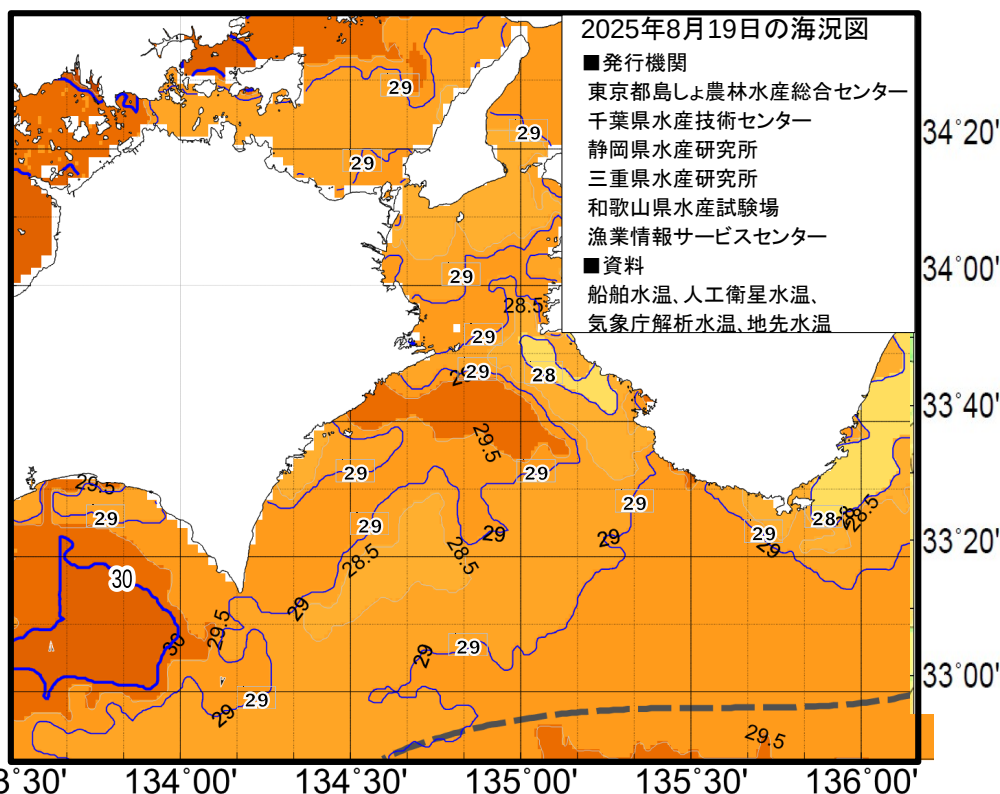
海況

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖45マイル付近、潮岬沖40マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「やや離岸」している。

黒潮の表面水温は28～31℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で28～29、紀伊水道で28～29、海部沿岸で28～29℃台となっている。



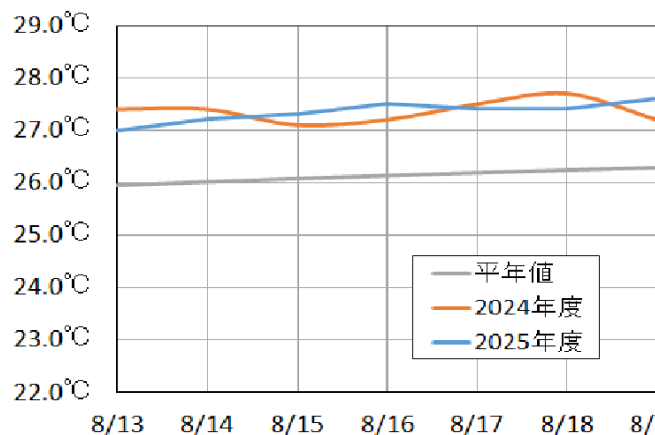
※黒潮の離接岸の表現
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

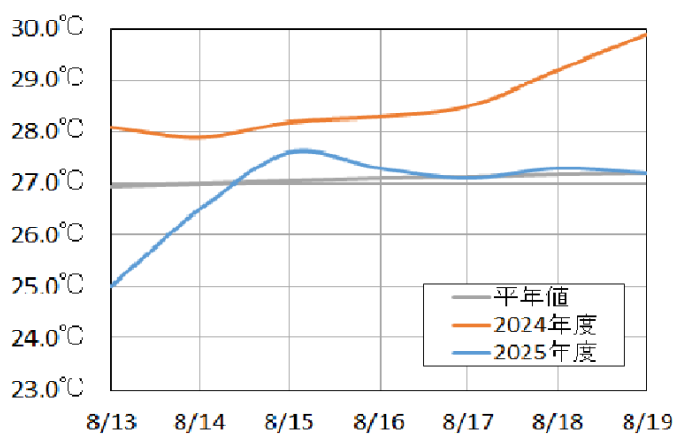
2. 地先水温(8月13日～8月19日)

鳴門地区の水温は、27.0～27.6℃で「やや高め」、浅川地区は、25.0～27.6℃で「低め」から「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、-2.0～0.3℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年（鳴門）、2018年～2022年（浅川）の平滑平均値（いずれも日平均水温を使用）

3. 週間予報(8月20日～8月26日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「やや離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (8月11日～8月17日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：3)

延縄では、ハモが減って中主体に5ト、あまだい類が大きく減って0.1ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが中主体に5.2ト、えそ類が減って1.5ト、

いとより類が大きく増えて0.4ト、イボダイが減って0.3ト、

マダイが大きく減って大主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、ふえふきだい類が大きく増えて大主体に1ト、

メイチダイが大きく増えて0.8ト、マアジが0.5ト、カンパチが増えて0.3ト、

ブリが大きく増えてめじろ級主体に0.3ト、マダイが0.2ト、

イサキが大きく減って大主体に0.2ト、アイゴが大きく減って0.1ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、キダイが大主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、かます類が大きく増えて0.4ト、カンパチが0.1ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	39	ハモ	5,002	128	中主体	↘
		7	あまだい類	107	15		↘↘
	底びき網	18	ハモ	5,186	288	中主体	→
		18	えそ類	1,527	85		↘
		18	いとより類	365	20		↗↗
		13	イボダイ	324	25		↘
		15	マダイ	238	16	大主体	↘↘
		20	ふえふきだい類	981	49	大主体	↗↗
	小型定置網	22	メイチダイ	786	36		↗↗
		18	マアジ	547	30		→
		19	カンパチ	339	18		↗
		9	ブリ	338	38	めじろ級主体	↗↗
		18	マダイ	187	10		→
		19	イサキ	181	10	大主体	↘↘
		16	アイゴ	109	7		↘↘
海部沿岸	延縄	4	キダイ	170	43	大主体	→
	小型定置網	4	かます類	382	96		↗↗
		5	カンパチ	127	25		→

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘